

適用部位	すべての内装の新設の壁、特に新しい漆喰壁に適している。バスルーム、寝室や子供部屋に最適。壁紙の上には不適。
製品特性	完全に乾燥すると、通気性、調湿性、不透明性、マットな質感を持つ仕上がりになる。重ね塗り可能。防腐剤、溶剤、化学樹脂を含まない。伝統的な製法で製造された水硬性漆喰のため、非常にアルカリ性（pH 12～13）が高く、室内の清浄な空気環境を保つ。
全成分	水、大理石ピット石灰、チョーク、メチルセルロース、鉱物性顔料、ショ糖
カラー	005 サニーイエロー 007 サンディ 018 メイズイエロー 020 テラコッタ 040 レッドタイル 051 オールドピンク 058 ピーチ 103 リンデングリーン 104 リード 107 ユーカリ 109 ライム 114 ダブルブルー 138 セージ 152 アクアマリン 153 プラム 162 アイスブルー 200 ライトグレー 201 ホワイト 202 グレーホワイト 214 ストーン 217 ダークグレー 219 錫 1213 イエローグリーン 1214 ライトイエロー 1234 コニャック 1238 バナナ 1311 クリーム ※白色は原材料により若干異なる場合がある。ホワイト（475-201）を任意の比率で追加すると、色の強度を弱めることが可能。STRUTIVOS カラーリングペースト（No.476）で着色可能。
使用方法	使用前に十分にかき混ぜる。室温 8℃以上の室内でブラシまたはローラーを使用して仕上げる（2～3回塗り）。
塗布面積	約 6.6 m <sup>2</sup> /L ※必ず最初にテスト塗りを行う。適正な塗布量は塗装面の表面構造と吸収性により変わる。
乾燥時間	気温 23℃、相対湿度 50% の条件下で約 12 時間
洗浄方法	使用後はすぐに器具を水で洗浄する。
比重	約 1.20g/ml
安全上の注意	H315 皮膚刺激を引き起こす。 H318 目に重篤な損傷を与える。 H335 呼吸器への刺激を引き起こす可能性がある。 P102 小さい子供の手の届かないところに保管する。 P280 保護手袋、保護服、保護眼鏡を着用する。 P305+P351+P338 目に入った場合：水で数分間注意深く洗い流す。コンタクトレンズの場合は外し、目をすすぎ続ける。 P337+P313 目の炎症が続く場合：医師の診察、手当てを受ける。 P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗う。 P332+P313 皮膚炎が発生した場合：医師の診察、手当てを受ける。
警告	P501 地域のルールに従って廃棄物を処理する。窓ガラス、金属部品、石材を覆う。
廃棄	地域条例に従って廃棄すること。
容量	10 L
保管	霜を避け、乾燥した冷暗所で保管する。使用後は容器を密閉して保管すること。 消費期限：ラベルに記載



梱包	ポリエチレン(PE)。この材料は地下水に影響を与えず、リサイクルが可能。
塗装する表面の条件	表面は乾燥し油分やほこり分離剤などの付着がなく、割れやカビの無い密着した下地に施工することが重要。表面に形成された塗膜や層は機械的に除去する必要がある。
使用準備	<p><b>レンガ、コンクリート、天然漆喰、軽量モルタル：</b>          施工箇所の表面を清掃する。コンクリートに付着した型枠オイルは除去。非常に砂っぽい、または非常に吸収性の高い表面はグラバシーラー (No.408) を塗布してから漆喰を塗る。新しい下地プラスターの場合は、施工後 2~3 週間乾燥させたのちに塗る。          水やニコチンが付着している場合は、グラバシーラー (No.408) で下塗りする。  <b>ケイ酸カルシウム：</b>ほこりを取り除き、グラバシーラー (No.408) で下塗りする。  <b>石膏プラスターおよび石膏プラスターボード</b>          ほこりを取り除き、グラバシーラー (No.408) で下塗りする。  <b>石膏ファイバーボード：</b>          ほこりを取り除き水で十分に濡らすか、グラバシーラー (No.408) で下塗りする。  <b>非常に吸収性の高い石灰石膏：</b>          ほこりを取り除き水で十分に濡らす。表面が砂質の場合は、グラバシーラー (No.408) で下塗りする。  <b>硬質または軟質ファイバーボードなどの木製素材：</b>          軟質ファイバーボードをしっかりと洗浄し、REMIO ステインブロッキング プライマー (No.618) で下塗りする。  <b>石膏、粘土塗装 (デュブロン天然塗料、レームファルベ粘土塗料、珪藻土など)：</b>ほこりや油を取り除く。  <b>漆喰塗料、漆喰仕上げの場合：</b>水で湿らせておく。  <b>古い塗膜：</b>古い水性塗装、ラテックス塗装、油性塗料など古い塗膜は全て機械的に除去するか、塗膜を剥離する。  <b>亀裂、接合部、漆喰の損傷：</b>          深さ 2 mm 以上のひび割れ、目地、漆喰の損傷などは壁用パテで補修する。構造が原因のクラックはひび割れ修復システムを使用する。パテ補修した部分はグラバシーラー (No.408) で下塗りする。</p>
適用	<p>一回目の塗装は原液、または下地の吸収性によって最大 20%まで水で希釈すること。  <u>一回目の仕上げ表面が湿った状態で二回目を塗る。</u> 室温が高い時ほどより多くの水分が必要。</p>
着色	<p><b>通常着色された本製品 (マーブルピット漆喰塗料) は乾燥すると明色になる。</b>  <b>直訳：</b>着色ピット石灰漆喰は通常白濁して乾燥する。ブラシで十字に動かしながら塗布する。カラーペースト (No. 476) を使用し、任意の比率で着色が可能。着色が濃くなるごとに耐摩耗性が低下する。</p>
重要	<p>仕上りの光沢を避けるために塗装時に強い圧力はかけずに塗布する。一部分を繰り返し塗装しない。漆喰は濡れた状態では透明で下地が透けるが、乾燥後には隠蔽性が上がり下地が隠れる。          水しぶきなどが直接かかる場所 (例: 洗面台の周り) では、塗装面にシミ汚れが着く可能性がある。</p>
備考	<p>以上の情報は長年にわたる研究と実践的なテストの結果です。これらは、当社の最新の専門的情報によって証明されています。新しい調査結果によっては、この情報が無効になる可能性があります。          このデータシートは製品情報と施工注意目的で提供しています。ご不明な点がございましたら、弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。</p>